



広報

おゆみ

第50号

平成25年5月18日
発行：町内総務部
生実町会館 ☎ 268-1946

生実町ホームページ

<http://www.oyumi.com>

~~~~~伝統と創造のまち~~~~~

平成25年度町内行事スタート!!



会長 内山 忠久

山積みしておりますが、役員、58名の組長、諸団体、諸関係の皆様と一丸となって一年活動をしていきますので、1641世帯の町民の皆様方のご理解とご協力をお願いし、新年度スタートの挨拶とさせていただきます。

副会長 長谷川 功

町内会会員の皆様には、日頃、町内会活動にご理解・ご協力を頂き、ありがとうございます。

去る四月二十日新年度総会において平成二十五年度事業・予算が承認されました。

今年度も地域の伝統・文化を継承し三大行事であります町民体育祭・盆踊り花火大会・秋の祭礼行事はにぎやかに開催をしたいと思っておりますので、ぜひご参加をお願いいたします。

また、引き続き災害発生に対する避難訓練実施、地域住民による防犯パトロールに実施、「安心・安全、住みよい街づくり」を目指して役員一同、一つずつ迅速に対応していきます。

環境整備については生実池を中心とした整備事業、道路整備等の要望については昨年に引き続き関係機関に要望をあげていきます。

また、今年度は地域の生浜小が創立140周年、生浜東小が創立30周年を迎えます。両校の記念事業に際し、地域としても心よりお祝いするとともに町民のみなさまのご理解とご協力をお願いいたします。

(今年度事業、予算については本誌に掲載しておりますのでご覧ください。)

終わりに当町会において諸問題は

連絡をお待ちしております。

今後とも皆様の、町内会へのさらなるご理解・ご協力を、宜しくお願い致します。

副会長 丸嶋 義雄

市民のために住みよい町をつくるのは、行政の役割であります。それは、行政の一方的な考え方で行くのではなく、町民と行政が意見を出し合い協力し合い、役割をすることでより良いまちづくりが実現出来るものです。

我々町会役員は、町民の考え、声を集い・話し合い、生実町での生活が快適なものにするために頑張ります。

生実町町内会は、各部門別に分かれて活動していることはご存じと思いますが、さらなる町民の考え・声を大事にまちづくりに反映するために活動内容を記載します。

総務・会計部

年間の活動計画・町内会費予算計画・行政からの伝達事項・各諸団体等との連絡などの活動を行っています。

環境部

生実町内の環境整備・美化・ゴミ処理・会館周辺の整備維持等の管理活動を

行います。『ゴミの減量、再資源化目標により、平成二十六年二月より家庭ゴミ手数料徴収制度が開始されます。』

防災防犯部

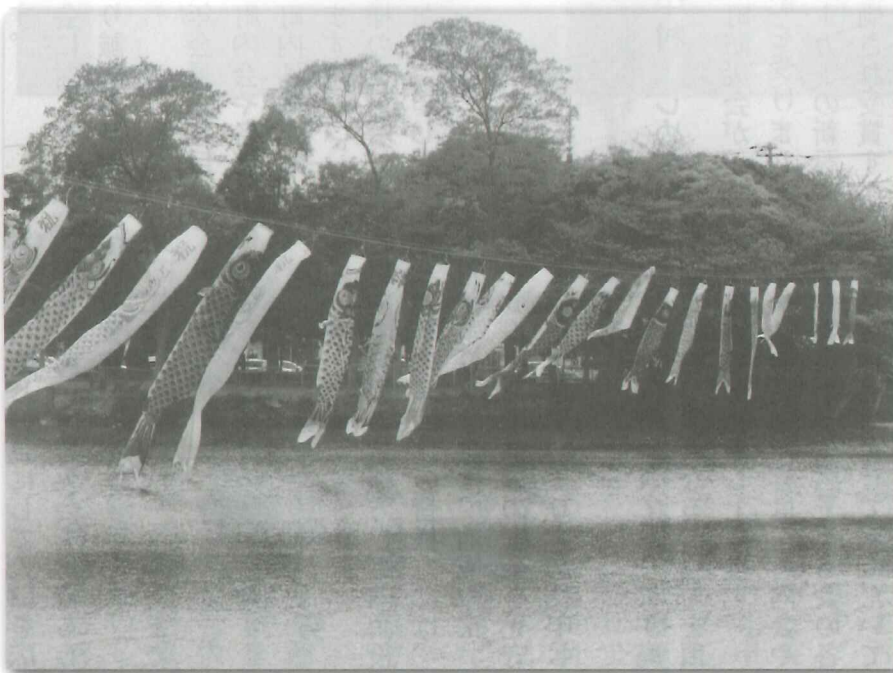
交通安全・防犯・非行防止・青少年の育成、生活改善などの問題に関する活動を行います。

●平成二十四年十二月に大規模な災害発生に備え、避難所運営委員会がつくられました。

●平成二十五年三月十日、生浜地区一斉避難訓練が実施されました。毎年実施予定です。

文教体育部

町内会体育祭・盆踊り花火大会・祭礼行事等、生実町の皆さまとの交流と親睦を促進する活動を行います。



各部長からの

メッセージ

総務・会計部

部長 中村 洋一

新緑の候、町内会会員の皆様におかれましては、ご健勝の事とお喜び申し上げます。

四月二十日に行われました総会にて予算のご承認を頂き、平成二十五年度が始まりました。

本年度の予算の中で主たる事業は、こども神輿の修理費用です。三十年以上も修理していなかった事もあり、二百八十万円という多額の修理費を要するものでした。生実神社総代の皆様のご理解により、修繕費の約三分の一を神社よりご奉仕頂きました。町内会としまして、ご援助を頂いて大変有難く、これからも大切にしていきたいと思っています。

また、行事と致しましては、六月九日の生実町内会体育祭が始まりますが、年々参加者が少なくなっているように思われますので、会員の皆様の多くのご参加をお待ちしております。組長さんのお声掛けもどうぞ宜しくお願い致します。

また、町内会費の集金につきましても、組長さんのお手数が軽減できます様、会員の皆様にはご協力の程お願い致します。

本年も役員一同、皆様が安心して

環境部

部長 佐藤 薫

住み良い町づくりに取り組んでいきたいと思っております。会員の皆様には、ご理解、ご協力くださいます様お願い申し上げます。

新緑が風に薫る中、町内会会員の皆様には日頃より町内会活動にご理解、ご協力いただき大変ありがとうございます。昨年ひき続き、環境部長として、住みやすい生実町の為、環境部一丸となって活動していきます。

まずは、道路、U字溝の整備、生実池の美化活動など、市役所と話し合い、要望している箇所をひとつずつ整理していきたいと思えます。

また、二十六年二月一日よりゴミの有料化が始まります。ゴミステーションの当日出しの徹底、不法投棄の取り締まりなどを強化していきたいと思えますので、皆様のご協力をお願い致します。

【二月一日 ゴミ有料化スタート】

防災防犯部

部長 仲居 一彦

町内会会員の皆様には、日頃より町内会活動にご理解、ご協力を頂き誠にありがとうございます。

早いもので、防災防犯部長に就任し一年が過ぎました。

昨年度、生実町では大きな災害や事件の発生はありませんでした

が、万が一に備え、ひきつづき、防災品の確保、避難訓練の実施、パトロールを行っていききたいと思えます。

特に青パトパトロール隊の警戒を強化し、会員皆様が安心して暮らせる、安全な町『生実町』をつづけていきたいと思えます。

今年度も皆様のご協力をお願い申し上げます。

文教体育部

部長 増田 文夫

日頃より町内活動にご理解、ご協力を頂き誠にありがとうございます。

生実町には大きな行事があります。町内会体育祭、盆踊り花火大会、祭礼行事、そして生浜地区体育祭です。文教体育部はこれらの行事を執り行っていく部です。

各行事に町民の皆様に参加して頂き、親交を深めていただくきっかけの場になりたいと考えています。安心して楽しく住める町づくりを会長の指導の下目指します。

組長をはじめ皆様のご指導、ご協力をお願いいたします。

青年会

会長 木浪 賢一

満開の桜もいつしか葉桜となり、青葉若葉すがすがしい季節となりました。町内の皆様におかれましては、益々ご健勝で活躍のこと

とお喜び申し上げます。

日頃より、当青年会に對しましてご理解ご協力を賜り誠にありがとうございます。

新年度を迎え、青年会長二年目となり、心機一転、町内会や各諸団体と力を合わせ、町内活動をしていく所存でございます。

今年度も町内の皆様のご理解ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

婦人会

会長 中村 しめ

朗報、この度生実町防犯会が、千葉県知事より表彰を受けました。生実町防犯スピーカーの新設や「SOS 簍」が評価され受賞することが出来たと内山町内会長から聞き、又東京新聞に掲載されました。会員の皆様と、喜びを分かちあい、町内会のために、お役に立てたことを誇りに思います。

二年前より町会にはさまざまな場所での防災訓練を行っています。昨年婦人会で「SOS 簍」を作り、町内会会員の皆様にお配りしましたが、目の付く所に下げていただいていますか？これを機会に防災に深く感心を持ち、いざ！という時には町民の皆様のお手伝いが出来ればと思っています。

私達婦人は、春は町内会体育祭、夏は盆踊り花火大会、秋は生実神社のお祭り、地区体育祭のお手伝いをしております。

今年も研修、講習、旅行の計画

子ども会

会長 稲留 努

も立て、楽しい会にして入口を広く開け、若い方の入会をお待ちしております。

二六一―五八八一 中村まで

町内会会員の皆様方、町内会役員、並びに諸団体の皆様方には、常日頃より「子供は、地域の宝」をモットーに子供達の安全を見守っていただき、心より、御礼申し上げます。

又、年四回行われております廃品回収にも、多大なるご協力を頂き、重ねて御礼申し上げます。

子供会の活動内容は、町内会や諸団体、東小学校区子ども会の各行事に参加協力させていただいております。主な行事は、一月・餅つき大会、三月・歩け歩け大会、六月・町内会体育祭、八月・盆踊りならびに球技大会、十月・子ども神輿、十一月・火災予防子どもパトロール。又、年間を通じて公園清掃（生実池公園・生浜公園）を行っています。

地域の皆様方に、いつも心温かく慈しみ見守って頂いている御恩に報いる為にも、子ども会活動を通じて明日の生実町を背負って起つ子供を育成できれば、と考えておりますが残念ながら、他の地域と同様に加入率が、年々減少傾向にあります。今後の地域の発展の為にも、ぜひ、ご加入いただけます様、宜しくお願い致します。

問合せ先 稲留 二六三―七五三三

2013年(平成25年)4月7日(日曜日)

千葉中央 地域の情報 22

川 047-334-4151 銚子 043-224-8155
橋 047-410-1631 木更津 0438-37-0171
戸 047-344-0117 柏 04-7164-0057
田 0476-23-0866

03-6910-2556 広告のご用命:043-225-6411

諸願祈願

鹿野山神野寺

☎ 0439(37)2351

千葉中央

防災会

会長 鈴木 俊光

桜前線も、北上し、新緑が目に見え、眩しい今日この頃、町内会会員の皆様におかれましては、御健勝の

事とお慶び申し上げます。又本年度に、災害時の情報伝達を円滑に行う為、独自の広報スピーカーを設置、近隣の町内自治会などと連携して、大規模災害を想定しました避難訓練を実施するなど生実町防災会は、地域の防災を推進して

まいりました。そのかいがありまして、千葉県地域防災力向上知事表彰を受賞致しました。これからも、よりいっそう尽力していきたいと思っております。これからも会員の皆様には、御理解と御協力を宜しくお願い申し上げます。

地域防災力向上のヒントに

優れた地域防災・防災教育活動を表彰する県の「地域防災力向上知事表彰」が創設され、自主防災組織二団体と学校二校が表彰された。表彰団体の一つ、千葉市中央区の「生実町防災会」は、独自の防災広報スピーカーの設置など情報伝達の充実が評価された。防災会の母体となる生実町町内会(内山忠久会長、約千六百四十世帯)は、町内会全体で防災に取り組み、大規模災害に備えている。

(小川直人)

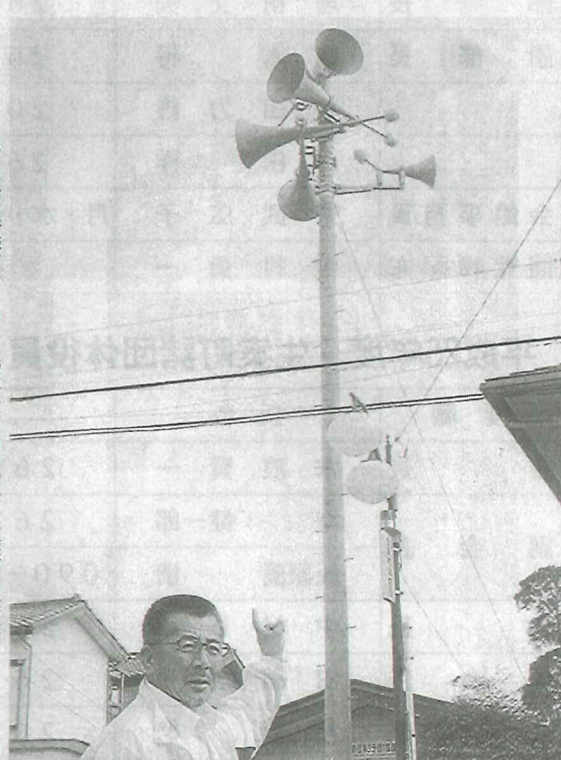
町内の高台に、町内会費で独自に設置した防災広報スピーカーがある。もともと、町内会の火の

ちばライブ
Chiba Live ライブ

見やぐらがあった場所だから、設置場所はすぐに決まったという。広範囲に届くよう、向きの違うスピーカーが五基ある。市の防災行政無線が聞こえにくいという問題もあったが、町内会が独自の緊急放送を行うことも目的の一つだった。それでも全世帯に完全には届かない。内山会長は「何かあったと伝わればいい。あとは隣近所に伝えてほしい」と話す。

隣近所への伝達を容易

創設の県知事表彰に4団体



独自の防災広報スピーカーを紹介する内山会長(千葉市中央区で)

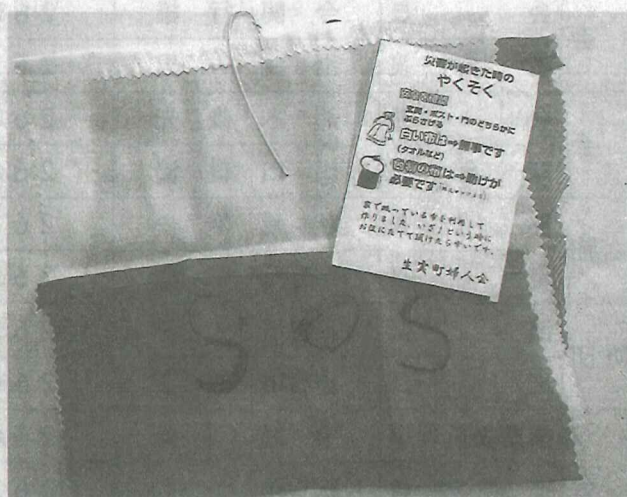
にするため、町内会では五十以上ある「組」単位での行動を促している。これまでの防災訓練でも、声を掛け合って複数で行動したり、手助けがあれば訓練に参加できるという高齢者らにも声を掛けて実際に避難所に避難する。内山会長は「防

災について常日頃から考えることが大事だ。それによって町内会内での安全なアイデアも出るようになった」と説明する。

◇

県は地域の防災活動の参考にしてもらおうと、

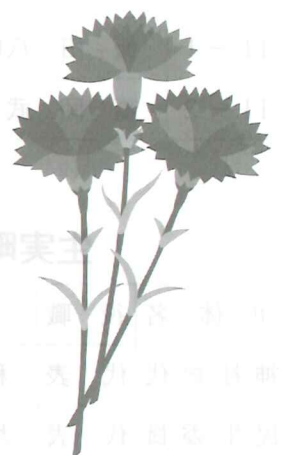
千葉市 独自広報スピーカーなど評価



婦人会が作成した安全確認のための布

表彰制度を創設した。県のホームページで表彰事例を紹介する。県の担当者は「創意工夫や活動の継続性、他地域への広がりが評価のポイント。活動のヒントになれば」と話している。

自主防災活動の部では、流山市の美田自治会も選ばれた。避難に援助が必要な高齢者一人に對して、四人の支援者を配置する名簿を作成する。飯岡小は東日本大震災の被災経験を生かした実践的な防災教育が、三芳中は独自に「防災マニユアルブック」を作成し、地域ぐるみで防災訓練を行っていることがそれぞれ評価された。



百寿会

会長 今関 行雄



桜の開花もアツという間に終わり、例年になく朝夕は肌寒い日が続いています。町内会会員の皆さまにおかれましては、ますますのご健勝のこととお喜び申し上げます。朝の防犯パトロールでは、一つ学年が進み、お兄さんお姉さんになった子どもたちや、大きく見えるランドセルを背負ったピッカピカの一年生が元気に通学していくのを見守っています。ふと一年前を思い出して見ると、私も、会長一年生でした。この一年いろいろな事がありました。町内、百寿会の会員に見守られながら、会長を務めることが出来ました。定例会は七十五名以上の出席のもと開催しております。今日も楽しかったネ...と言ってももらえるように、テーマである、健康で楽しく！を忘れず、いろいろな趣向を変えていきます。今年度も気持ちを新たに活動していききたいと思います。

動していききたいと思います。
写真は輪おどりの練習風景です。

消防団

部長 秋元 俊一

ご町内の皆様方におかれましては、平素より消防団活動に多大なるご支援とご協力を賜りまして、厚く御礼申し上げます。

私共消防団は近い将来に発生が予想されている大地震や集中豪雨等の災害発生時に備え、団結力を高め訓練を行い、いざと言う時には町のため・地域のために少しでも被害を軽減出来るよう、努力してゆく所存でございますので、今後とも変わらぬご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。また昨年の操法大会では7連覇を目指し大会に臨みましたが、惜しくも敗れ連覇はなりませんでした。

私共は「市原市代表に勝って千葉県大会に出場する」と言う予定からの目標を今度こそ達成するため、昨年の悔しさを忘れず訓練に励み、先ずは千葉市大会で優勝する事を最低限の目標として大会に出場致しますのでご声援を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりますが、ただ今千葉市消防団では団員を随時募集しておりますので、消防団活動に興味のある方・一緒にやってみたく思う方がおられましたら、お近くの消防団員までお気軽にご連絡下さい。

女性消防団

部長 長谷川 久子

町内の皆様には、日頃より、消防に対する、ご理解とご協力を頂きまして、感謝申し上げます。

新年度を迎え、結成から十三年目を迎えました生実町女性消防団は現在十一名で活動しております。大変微力ではありますが、町内の皆様のお役に立てる様活動していきたいと思っておりますので、よろしくお願い申し上げます。

スポーツ推進委員

地区理事 中村 勇

二十五年度の活動はバレーボール大会（市・地区各一回）、球技大会、地区グラウンドゴルフ大会（二回）、生実町グラウンドゴルフ大会、生浜地区体育祭、国際千葉駅伝、子どもふれあい祭、サンスポマラソン、歩け歩け大会等スポーツ振興会行事に加え、生実町体育祭、盆踊り花火大会、生実神社祭礼等の町内行事参加が主な活動です。右記のように市行事、地区行事、協力事業、町内行事のお手伝い等をしてまいります。又、町内の皆様には、今年度グラウンドゴルフ大会は例年より多くありますのでご参加お待ちしております。本年度も地区スポーツ振興



球技大会



グラウンドゴルフ大会

会、生実町スポーツ推進委員へのご理解ご協力の程宜しくお願い致します。

生実神社

総代表 秋元 利夫

町内の皆様方にはご健勝にてお越しの事とお喜び申し上げます。平素は生実神社に対し格別のご支援ご協力を頂き心から厚くお礼申し上げます。おかげ様をもちまして昨年度の神社行事並びに神事等大過なく終り新年度を迎えられます事は偏に町内各位のご尽力の賜物と深く感謝申し上げます。

平成二十五年度の年間行事は、後記の通りです。

今年度も皆様方のご理解ご協力をよろしくお願い致します。

尚、十月十三日の秋季大祭を迎えるにあたり子供神輿の一部にひどく損傷が見られ、昨年の祭礼後に町内会役員の方々と協議の結果、浅草の宮本商店に修繕をお願いしております。今年の七月頃に完成の予定です。



歩け歩け大会

この神輿は、昭和五十三年に生実町の戸数が一五〇〇戸に増え当時の小学生は七〇〇名を越えており、多くの生実町の子供達に地域での思い出を沢山作ってほしいとの願いから時の神社総代に依頼をし購入して頂きました。将来を担う子供達の為に今後も大切に取扱い参りたいと思います。

平成二十五年年度

生実神社 年間行事

毎月一日・十五日は月例祭
十月十二日(土) 湯立式
十月十三日(日) 秋季大祭
十一月十日(日) 七五三合同祈願祭

平成二十六年

元旦(火) 歳旦祭

一月十五日(火) 毘沙門幣受式
三月十五日(金) 春季祈禱祭

※民生委員※

代表 増田 照子

町内の皆様には日頃の地域福祉活動にご支援ご協力を賜り感謝申し上げます。

少子高齢化社会の今日、ひとり暮らし・二人暮らし世帯が非常に増えています。高齢者に関する問題は多様化し、孤立防止・認知症・悪質商法の被害防止又、特に災害時高齢者支援等をどの様に対応していくかが、大きな課題となっています。

生浜地区では、東日本大震災の

教訓を基に、避難所運営委員会を設立し、四つの避難所が設置され、去る三月十日に避難訓練が行われました。いざと言う時に備えて、今後も町内会組織、特に防災部との連携を図り、高齢者支援強化に取り組みたいと思います。ご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

「敬老会補助事業の変更」

①記念品配付を廃止

(今まで生浜地区では、75歳以上対象者全員に配付していた)

②補助金

参加者のみの開催費用の3/4交付。
1/4は実施団体負担
(今までは対象高齢者一人に対して交付されていた)

今年度の敬老会は九月十六日(月) 敬老の日です。

敬老会は、多年にわたり社会に尽力をいただいた高齢者に感謝と敬意を表すとともに、高齢者の外出促進、世代間の交流や地域コミュニティを活性化するために行われます。

是非、多数の皆様のご参加をお待ちしております。

※生実商工業会※

会長 宇都宮 良弘

震災から丸二年が過ぎいまだに復旧が進まず被災者の方々は大変な苦勞をしている事と思います。今年度も引き続き生実商工業会としては万が一に備え町民の方々に役立つよう防災グッズ・防災品の備蓄等に協力したいと思います。

また、地域活動に微力ながら協力していきますので皆様方のご支援を宜しくお願いいたします。

この度、四月二十四日(水) 第四十回記念生実商工業会チャリティゴルフコンペが本千葉CCで盛大に開催されました。
優勝は商工会員の栗田忠さんでした。

毎年、四月と十月に開催していただきますので、町民のみならずのご参加をお待ちしております。



平成25年度
町内合同会議(総会)終る

去る四月二十日(土) 二十五年度組長、町内会役員、諸団体役員による総会が開催され、議長に選ばれた笹森景裕氏(19番組組長)の明快且つ敏速な進行のもとに、平成二十五年度予算審議、各部の年間行事、会計監査の三名が選出されました。

会計監査

6番2組 組長 田中一行氏
10番1組 組長 森塚 浩氏
16番組 組長 北見泰也氏

の皆様が選出されましたのでよろしくお願い申し上げます。尚、組長さんにおかれましては、町会活動の窓口としてこの一年、何かとご苦勞おかけすると思いますが、ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。



六価クロム

水質検査のお知らせ

日時 7月7日

(日曜日)

午前8時~10時

場所 生実町会館

社務所

詳細は回覧板にてお知らせをいたしますが、時間等お間違いないようにご協力お願いいたします。

編集後記

新年度がスタートしました。今年度も皆様と共に力を合わせ「生実に住んでいて本当に良かった」と思えるような町にしていきたいと思っておりますので、ご支援、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。また、町会に対するご意見、ご要望もご遠慮なくお寄せください。

(総務)



町内会費について

- *町内会費は1ヶ月400円となります。
*集金は前期(5月頃)、後期(10月頃)の2回となりますので、ご協力をお願いいたします。
- | | | |
|----|-------------|-------------|
| 前期 | ① 町内会費 | 2400円(6ヶ月分) |
| | ② 社会福祉協議会会費 | 1口、200円 |
| 後期 | ① 町内会費 | 2400円(6ヶ月分) |
| | ② 消防協力費 | 500円 |